

西在田小、富田小の改築計画はどのようにしているのか。

また、賀茂幼児園において、4歳児も短期部、いわゆる幼稚園に入園を認めるとのこと。ただ幼稚園を残すために、賀茂幼児園に限って4歳児を認めるというのは、どういった施策なのか。もし2年制の幼稚園を賀茂幼児園に入れるのであれば、すべてに入れるべきであると思うが。

また、預かり保育と学童保育を一体化する等、加西独自の効果的な施策を考えてはどうか。

A 教育施設の整備で、対象外の施設について、新構想を盛り込んだ宇仁小学校は計画に入れています。その中身について、市長部局と調整しており、かなり好意的に調整してもらっていると考えています。富田、西在田については、人口の推移を見てという答え方でとめておきたいと思っています。

賀茂幼児園の現況については幼稚園の4歳児保育へのファーストステップという位置づけで考えています。2年制を全幼稚園にとりいれたいというよりは、ミニ幼児園化というようにすることで対応していくのが加西市にとって

は独自の、適正なやり方ではないかと考えています。

預かり保育と学童保育を一体的にということについては検討を既に開始しています。

義務教育の充実について

Q 日本の学習到達度調査は、読解力、数学的

活用力、科学的活用力とも軒並みランクダウンという現状。従来から与えられた学習指導要領に呪縛され、捉われた教育から原点回帰し、加西市の子供たちに対してどのような教育を与えるべきかという視点に立った教育行政を鮮明にすべきと考える。義務教育期間にしっかりと学習をさせることができなければ、教育行政の不作為、怠慢と言われても仕方がないと思う。不十分な義務教育期間に、不十分な学習到達度のままは認すれば、塾に行かせることができる家庭とそうでない家庭との、社会階層の固定化を招かざるを得ないと思う。加西市の教育委員会としての自主性を発揮していただくことを強く求めたい。

A 画一的な教育行政の結果として、子供たち

の基礎学力がついていないという議論が全国的にあります。色々な施策の中で、基礎学力の充実、少人数学習や特別支援教育等の充実も含め、個に応じた指導をもっと進めていきたいと思えます。また、各小・中学校で朝の学習、読書、小テスト等、簡単な基礎学習訓練のものを伝統的に続けてきています。また、最近では教育機器の活用も、非常に熱心にかけています。そういうことを発表し合う機会の中で、よいものを市内全体に広げていきます。

県の行革推進案について

Q 兵庫県は、危機的な財政状況を改善するため

新行革プランの推進案を公表した。加西市にとっても市民生活に大きな影響を受けることは間違いない。建設農林行政の影響と対応について、県道下滝野市川線日吉小学校舗装事業、日吉土地改良区農道舗装整備事業、天下溝の改修事業は、県の行革推進案には影響なく、計画どおり工事が完了するのか。

A 県道下滝野市川線の日吉校区について、現状は歩道の整備ができておら

ず、交通量の多い当路線においては、非常に危険な状況。県の事業計画によると、平成19年度に事業評価の手続を行っており、平成20年度に事業着手の予定と聞いています。全体の事業期間としては、平成20年度から24年度の5カ年を予定されています。また、既に事業評価も受けておられ、今回の県の行革推進案の影響は少ないと聞いています。

日吉地区の農道整備事業については、県営事業で予定しており、平成22年度の新規採択を要望しています。今回の県の行革推進案の策定による新規事業採択にも、影響は考えられませんが、広域農村総合整備基本計画に、加西北中部地区としての現状、農道整備の必要性等を記載いただくことにより、今後の事業採択に有利に働くかと期待しています。

天下溝の改修については、基盤整備事業は、平成18、19年度の2カ年で完了すべく事業を実施しており、県営事業のかがんがい排水事業は、18年度から21年度を予定しており、今回の県の行革推進案によるこの事業への影響はないものと考えており、今後とも計画どおりに進捗すると

考えています。

少子化による地域の保育・幼児教育について

Q 幼稚園の申し込みの結果、2園が開園基準

に達していないという残念な報告があった。本来は校区ごとに幼稚園はしっかりとあるべきだと思っし、なくても5歳児に対して専門的な幼児教育に匹敵する保育がしっかりとできるという環境が必要ではないか。

また、将来は統合し、スクールバスも出せるような幼児園へ移行するためにミニ幼児園の設置を考えてはどうか。

A 5歳児が他の小学校区へ離散し、通園し、1

年後に仲よくなった友達と別れ、再び新たな友達と出会うという現状は、子供たちにかかる負担が相当大きく、幼児園設立までの期間、何らかの就学前児童の受け入れ施設が必要と十分認識しています。

一方、財政削減の中で全園画一的に5歳児のクラスを新たに設定することは、他の公立園との兼ね合いから困難かと思いますが、現在公立保育所は心身に

ADHD…注意欠陥多動性障害。多動性、不注意、衝動性を症状の特徴とする発達障害の一つ。